

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援 あんだんて

公表日 令和 7 年 2 月 12 日

利用児童数

25人 (24家族)

回収率 91.00%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21			1	・人数も調節され、活動しやすい環境になっていると思います。 ・スペースに対して人数が多い時は、活動の場所を変更して対応している。 ・子どもたちが大きくなるにつれて、人数が多いと狭く感じるかもしれません。	活動の内容等に応じて、指導訓練室の設備配置を工夫したり、事業所外の施設の利用をしたりしながら安全なスペースの確保に努める。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20			2	・一人ひとりとかがわれる人数配置になっていると思われます。 ・いつも目が行き届いていると思います。	利用児一人ひとりの把握がしっかり行える職員配置を行い、安心安全な状態で支援を行っていく。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	3		1	・段差は玄関のみだと思うので、どのような子が利用しても安全だなと思います。	安心して安全に過ごせるように、危険と感じる場所に分かりやすく表記をしたり、イラストを用いたりする。必要に応じて補助を行うなど安全に配慮する。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22				・玩具や本等、活動場所の整理整頓されていてきれいな印象です。 ・活動部屋も反省部屋もあり、十分だと思います。	活動や利用人数に合わせて、部屋の配置を考え、安全に活動できるようにしていく。感染症予防に留意しながら、こまめな換気や消毒を行うなど清潔で快適な環境作りを行う。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	1		1	・子ども達のことをよく見てくれているので、気付きなども教えてくださるので、大丈夫だと思います。 ・自分だけだと怒ってしまったり、理解しづらい部分もフォローしていただいたりしてありがたいです。 ・子どもが大きな声を出した時に、一度嫌な顔をされたことがあった。	今後も、保護者と連携を図り、日頃の様子を伺いながら、利用児の状態をしっかり把握したうえで支援にあたるよう努める。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22				・面談等してくださり、支援内容をまとめてくださるので、助かっています。	支援内容に即した支援プログラムを公表している。支援内容に変更があった場合は支援プログラムも変更していく。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22				・面談等してくださり、支援内容をまとめてくださるので、助かっています。	面談やアンケートを基に、ニーズや課題をまとめ、職員全体で十分な話し合いを行い、適切な支援計画を作成していく。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21			1		ガイドラインを基に、利用児の状況や課題、保護者の意向等を踏まえ、適切な支援内容を設定していく。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22				・その都度、支援内容をお迎えの時など話してくださるので出来ていると思います。	職員間で共通認識を持ち、支援計画に基づいた支援を行っていく。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21			1	・毎日いろいろな活動があり、季節によってたくさん経験が出来てとても良いです。 ・活動内容がきちんと工夫されており、親子で楽しみながら取り組める。 ・同じ課題でも内容が違うので固定化されていないように思う。	運動・音楽・製作・英語・生活の遊びを取り入れたプログラムをバランスよく取り入れていく。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	9	3	3	7	・様々な活動があったり、送迎等で幼稚園の先生と話をする機会があるのでは…と思います。	事業所として活動の交流の機会は設けていないが、公共の場を利用する際に触れ合う機会を大事にしている。利用者より要望があれば検討したい。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22				・面談で説明してくださいました。	丁寧でわかりやすい説明を心掛ける。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22				・子どもの日々のことなども話し、支援の仕方を広げていくことが出来ていると思います。 ・面談時に相談ができ、その内容が計画に取り組みされており助かる。	適切な計画を作成したうえで、保護者にわかりやすく説明を行い同意を得る。

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	1	1	1	・仕事の都合で行けていないことが多いが、交流会があることは知っています。 ・また茶話会があったら参加したいです。 ・その都度相談出来ている。	今後、利用者の要望に応じながら、研修や情報提供等の場を検討していきたい。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	21	1			・活動中の子どもの様子、気付き、成長を話してくださり、私も家庭での事を話しているので、出来ていると思います。 ・送迎時間を利用して、活動内容や様子を教えていただける。 ・活動日は丁寧にあったことを伝えてもらえるので安心出来ます。 ・スタッフ、環境的にも安心して相談できる。	今後も、連絡帳や送迎時を利用して様子を詳しく伝え合い、統一した支援が行えるようにしていく。利用回数が少なく分離だけの利用児に対しては、特に工夫し配慮していく。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	1			・その都度、助言がもらえて感謝している。	相談しやすい雰囲気作りを心掛け、保護者の思いに寄り添った支援をしていく。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22				・先生方にはたくさん子どもの事を見ていただき、助かっています。 ・出来事を楽しくいつも教えてくださってます。	利用児や保護者の思いを一番に考え、職員全体で共通認識のもと、意向に沿った支援が行えるようにしていく。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	5		4	・園外の活動の際、兄弟が参加できるので、動物園に行ったりして楽しかった。 ・土曜日の親子療育時に保護者同士話す機会はあるが、兄弟同士はわからない。 ・土曜イベントの際は弟も参加させていただき、ありがとうございます。 ・他の方との交流で、つながりや情報ももらう事も出来ており、ありがたい。 ・以前あった茶話会、すごく良かったです。またぜひお願いします。 ・親同士の話し合いが何回か…子供の悩み共感できるのかな？と思う。	保護者同士が親しみやすい雰囲気の中で交流できるように、活動を工夫して取り入れていく。 きょうだい向けの交流の機会として活動計画はしていないが、環境が整う場面では、きょうだいにも参加していただききょうだい支援の場を持てるようにしていきたい。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20			2	・先生方が寄り添ってくださるため、たくさん相談や育児の話をしたくなります。 ・いつでも相談しやすい雰囲気です。	相談や申し入れに対しては迅速な対応に努める。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22					送迎時に対面で話をしたり、連絡帳を活用したりして、こまめな情報伝達に努めている。予定表の配布やプリントで情報を伝えている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	16	1		5		SNSを活用し、予定表の配布や事業所外活動の詳細を連絡している。SNSは更新する日時回数などを決めて定期的に情報を載せられるようにしていきたい。ホームページにて自己評価の結果を毎年公表している。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22					契約時に個人情報同意書を通して説明を行い、同意を得たうえで取り扱いには十分注意する。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	1		4	・避難訓練等をしたことなど伝えてくれるので、大丈夫だと思います。	マニュアルを提示し、保護者への周知に努めるとともに計画的に訓練を実施する。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	1		4	・避難訓練等をしたことなど伝えてくれるので、大丈夫だと思います。	様々な災害を想定して年間計画を立て、訓練を行っていく。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21		1		・職員の人数もいると思うので、大丈夫だと思います。 ・事故等はないが、体調が悪い時は、様子を見て連絡をくださいます。	事業所安全計画を提示し、保護者への周知に努める。定期的に見直しを行い、常に利用児の安全を確保した上で支援が行えるようにする。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	2	1	2		擦り傷などの怪我の際に、送迎時や電話で必ず保護者に伝えるようにしている。怪我以外でも、いつもと異なる様子が見られたときは、保護者に伝えている。今後も何かいつもと異なることがあったときは速やかな連絡を心掛ける。

満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	22				・「楽しかった」と言って帰ってきて、お友だちの名前も出てくるので楽しんでいることが伝わります。 ・幼稚園が始まり、直接のお迎えを利用していますが、子どもも安心して通所出ています。	利用児がリラックスできる環境を整えていく。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	22				・「楽しかった」と言って帰って来たり、お友だちの名前も出てくるので楽しんでいることが分かる。 ・とても楽しみにしています。 ・午後はどうしても疲れ気味ではあるのですが、活動内容を伝えると「やったあ」と喜んでいます。 ・行く日は「よっしゃー！」と喜び、行った後は「楽しかった」といつも満足そうです。 ・いつも楽しみにしている様子です。ありがとうございます。 ・親子でとても楽しみにしています。 ・親子療育で親も楽しく過ごしています。本人が楽しそうにしている姿を見れて嬉しいです。 ・楽しみに通っています。	・通所を楽しみに感じていただけるような支援を心掛ける。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22				・いつもありがとうございます。 ・いつもありがとうございます。弟も通所したいくらいです。 ・とっても満足しています。楽しい時間をいつもありがとうございます。 ・いつも 楽しませてもらっています。ありがとうございます。 ・親子共々、楽しみに通所しています。通い始めて、子どもの成長をとても感じます。 ・親も楽しみに通っています。 ・親子ともに全て満足しています。	全職員の支援の質の向上に努め、利用児と保護者の気持ちに寄り添いながら、親しみの持てる雰囲気づくりを目指していきたい。